

楽しく有意義な行事にするために

あなたの学校へ
ズームイン

宿泊を伴う行事での注意

各校では児童生徒が修学旅行や宿泊研修等の行事へ参加し、貴重な体験を積んでいます。先生方も行事の教育的効果を高めようと事前事後指導の工夫に取り組んでおられることでしょう。



安全で楽しく有意義な行事になるよう
引率業務について再度点検してみましょう



引率にあたっての心得(常に教員としてみられています)

- 引率教職員の修学旅行中における勤務については、勤務時間の割り振りを適切に行いましょう。
- 勤務時間外と言えども非常時への対応に常に備えるなど、引率者自らが責任を自覚した行動をとりましょう。
- 引率責任者や役割分担を明らかにし、常に児童生徒の掌握をし、秩序と安全が保てるように配慮しましょう。
- 気象状況等に十分注意し、天候等の異変の際は予定を変更するなど臨機応変の措置をとりましょう。
- 常に児童生徒の健康状態に注意するとともに、食物や飲料水についても、細心の注意を払いましょう。特に、食中毒等の起こりやすい時期は特別の配慮が必要です。

「小学校、中学校、高等学校等の遠足・修学旅行について」

文部省初等中等教育局長通達（昭和43年10月2日）より
詳しくは文部科学省ホームページをご覧ください

